

# ハートフル昭和

昭和学区自治会長会  
昭和学区人権を考える会  
昭和地区福祉推進協議会  
昭和学区青少年問題協議会

平成30年10月 発行 第24号

## 安心安全講座

### — 火 災 編 —

平成30年6月10日（日）篠尾新町・下篠尾・上篠尾一区・上篠尾二区の四自治会では毎年実施している合同防災訓練を実施しました。

当日は福知山消防署から3名の講師を迎え、火災の映像を鑑賞したのち、電気や身近な石油燃料での火災発生を間近に体験し、注意していても火災が発生することを学びました。



(講座参加者)



(トラッキング現象)



(たばこの恐ろしさ)

平成29年福知山市では42件の火災が発生しました。喫煙人口の減少や一般家庭においても以前に比べ裸火を使う機会は減少しましたが、一方家の中には電化製品が溢れ、「トラッキング現象（コンセントとプラグの隙間にほこりがたまり漏電し発火する現象）」など電気に起因する火災は増加傾向にあります。

今回実験で体験していただいたことで、火災の恐ろしさを再認識していただき、ご家庭や職場での器具の確認やコンセントのほこりの除去をしてください。

また、住宅用火災警報器の設置・点検をお願い致します。

福知山消防署・予防課・住民安全係  
消防士長 石田

# 人権

「昭和学区人権を考える会」では、今年度の取り組みの一環として、『研修会の開催』『人権だより』の発行が決定されました。

7月26日に福知山市の人権教育担当の岩崎様・村尾様2名の職員を講師として迎え、研修会を開催しました。

障がい者が職場で失敗したり、悩んだり、また、奮闘する姿を見て職場のスタッフの考え方が少しずつ障がい者理解に向いていくという内容のDVDを視聴した後、グループに分かれて感想や意見交換をし、障がい者が壁を感じることなく仕事できる職場環境の大切さを学びました。

講師の助言から、今夜視聴した内容は、相手を理解するよう努力することが大切だと言っているのだと思います。何でも心を込めてすることが大切で、心を込めることは相手を思うこと。これが重要なことと教えていただきました。

日頃より、互いに人格と個性を尊重し合いながら共に生きる社会を築きましょう。



(会長挨拶)



(講師の講義)



(グループ討議)



(グループ討議)

# 高齢者の集い

昭和地区民生児童委員会では、今年も恒例の一人暮らし高齢者の集い「万年青年会」(おもと会)を6月18日に宮津ロイヤルホテルで開催しました。

美味しい食事の後のアトラクションでは「落語」や「カラオケ」で楽しいひと時を過ごしました。



上篠尾長寿会では、6月29日の例会で35名が参加し、福知山市高齢者福祉課の堀口さんと保健師の西田さんを講師に迎え「貯筋体操」の講習会を実施しました。

ユーモア溢れる解説と実技で筋肉を伸ばしたり、関節を曲げたり、肩を回したり、「痛て一曲がらんわ」「身体硬なったのー」「もう歳やでしゃない」など、皆さん年齢を忘れ楽しく体を動かしました。



# スポーツクラブ訪問

## 昭和GUTS

現在では、昭和小学校唯一の少年野球チーム「昭和ガッツ」 夏の全福知山学童野球大会で優勝を果たし、春には京都大会で3位の好成績を収められました。

① 何事にも言われる前に動く ② 道具を大切に使う ③ 感謝の気持ちを伝えるをモットーに団結力を持ち合わせたチームで、キャプテン霜尾 君を中心に、頂点を目指します。

『ここでの仲間は一生の友達、悔いのないように仲間と全力を出し切って欲しいです』

(岸本監督 談)

- ・地域への奉仕活動として年3回の資源回収も行っています。
- ・随時、団員募集中！ レベルに合わせて指導します。



## 昭和少女バレーボールクラブ

活動開始から30年以上になる少女バレーチーム「昭和少女バレーボールクラブ」は、現在20名（1年生から6年生）の部員で日々練習に励んでおられます。

部のスローガンは、『今、全力で!』

上級生が下級生の面倒を見るという教育方針を基本に、京都大会での優勝を目指し頑張っています。

(大島監督 談)

- ・練習日 毎週 水曜日、木曜日、土曜日、日曜日

